

令和6年度 森林税活用事業

千円

事業名	事業概要	県全体 当初予算	松本管内		備考
			当初内示	実施見込	
I 森林の若返り促進と安全・安心な里山づくり		330,780	21,392	18,307	
1 信州の森林づくり事業 (人工造林・初期保育嵩上げ)	主伐・再造林等の加速化を図るため、人工造林・下刈り等の初期保育を支援 再造林のための省力化、シカ捕獲の推進	174,580	1,000	1,305	省力化・シカ 捕獲拡充
2 防災・減災のための 里山整備	未整備の里山のうち、防災・減災のための優先的に整備が必要な里山の間伐 等の森林整備を支援 (一部国庫補助活用)	156,200	20,392	17,002	松本市4ha 塩尻市10ha
II 森や緑、木のぬくもりに親しむことのできる環境づくり		161,872	13,734	18,018	
3 開かれた里山の整備事業 (ハード)	より多くの県民が里山の森林に親しむことができるよう「開かれた里山」の整備 を推進	56,000	4,538	0	地元との調整に 時間がかかった
4 開かれた里山の整備 ・利用推進事業(ソフト)	地域住民等による自立・持続的な里山の森林管理体制を確立するため、「里山 整備利用推進協議会等」が行う整備・利用計画の樹立や資機材導入等の活動 基盤整備を支援	23,472	613	613	島内山田地区 贄川中畑地区
5	【広く県民が利用する施設等の木造・木質化】 モデル的な木造・木質化等の整備(民間施設等の木造・木質化等の支援、県 有施設の木造・木質化等の推進)	38,550	8,186	8,031	3施設
6 あたりまえに木のある 暮らし推進事業	【木工体験の推進支援】 小中学生等を対象とした県域で行う木工体験活動(木工教室、木工工作に関 するコンクールの開催等)を支援	1,050	(0)	-	県庁直接執行
7	【長野県産材CO2固定量認証】 ・県産材を一定量以上使用した建築物や木製品のCO2固定量を認証 ・県内外の展示会等を活用し、工務店等に対する認証制度の広報活動を推進	400	(0)	-	県庁直接執行
8 やまほいくのフィールド 整備や学校林の整備等	【信州やまほいく認定団体保育環境等向上事業】 自然保育に係るフィールド等の整備を行う認定園に対し、整備費用を補助 (県民文化部)	(6,000)	未定	(0)	公募事業
	【森林環境教育活動支援】 地域の里山や学校林を活用して行う森林環境教育を支援	8,710	397	377	明善小学校 寿小学校 山形小学校
9 まちなかの緑・街路樹 の整備	【まちなかの緑地整備・保全】 信州まちなかグリーンインフラ推進計画に基づく街中の緑化・整備等の実施、 支援 (建設部)	(17,690)	未定	(4,500)	松本駅～ 深志3丁目 松本城～ 千歳橋
10	【観光地の景観整備(県単道路橋梁維持修繕費)】 景観形成のための街路樹の整備・植樹 (建設部)	(10,000)	未定	(4,497)	松本駅～ あがたの森
III 森林・林業活動に取り組む多様な人材・事業者への支援		52,056	900	900	
11 森林サービス産業総合 対策事業	【森林サービス産業活動支援事業】 ・フィールド活動のための森林空間整備、施設整備 ・森林サービス産業等創業、地域活動支援 ・森林の里親契約等の企業連携 ・ニーズ把握・管理業務委任のための調査研究の実施	24,959	900	900	松本市
12	【森林サービス産業人材育成支援事業】 以下に掲げる人材の育成及び資質向上のための講座の開催等 ・森林セラピー基地等を多面的に利用・案内ができるガイド ・森林を核とした地域活性化を進める地域コーディネーター ・里山利用の牽引役やフォレスト・アテンダント	5,892	(0)	-	県庁直接執行
13 地球温暖化防止吸収源対 策推進事業(長野県森林 CO2吸収評価認証制度)	森林の里親企業等から申請された間伐等実施地の森林CO2吸収量の評価審 査及び認証	252	(0)	-	県庁直接執行 【ホンダ会 (松本市)】
14 信州ネイチャーセンター 構築事業	自然観察インストラクターや自然公園施設を活用した取組をしている者を対象 とした、以下の講習会・研修会の開催 ・エコツアーの企画立案やガイド技術等に係る講習会 ・フィールドワークによる実践的な研修会 (環境部)	(2,000)	(0)	-	県庁直接執行
15 多様な林業の担い手 確保育成事業	以下に掲げる林業を支える裾野の担い手となる就業者の確保のための事業 ・中学生における職場体験、副読本制作及びイベント開催等 ・他産業との兼業や林福連携に取り組む事業者に対する給付 ・安全具等装備品、特別教育や特殊健診等の職場環境改善を図る事業者支援 ・林業の創業等に必要初期投資に対する支援	18,953	(0)	-	県庁直接執行
IV 市町村と連携した森林等に関連する課題の解決		215,350	31,394	34,313	
16	【ライフライン等の保全対策】 ・ライフライン等保全のための支障木等の伐採	63,000	4,951	5,077	
17 市町村森林整備支援事業	【観光地の景観整備】 ・観光地の魅力向上に向けた森林整備	24,300	3,792	3,642	
18	【緩衝帯の整備】 ・野生鳥獣による被害防止のための森林整備	28,000	0	1,443	
19	【森林の病害虫被害対策】 ・病害虫による枯損木有効活用及び森林外や未被害市町村での被害木処理 等	60,000	22,651	24,151	
20 河畔林整備事業	市町村が管理する準用河川区域及びその周辺の河畔林のうち、市町村が行う 防災効果の高い箇所での除間伐を支援 (建設部)	(40,050)	(0)	(0)	
V 普及啓発、評価検証		8,526	627	387	
21 みんなで支える森林づくり 推進事業	・森林の役割や森林づくりの重要性等について、県民の理解を深めるための広 報、普及啓発活動 ・県民会議・地域会議による森林税活用事業の評価、検証	8,526	627	387	
合計		768,584	68,047	71,925	

令和6年度 森林税活用事業実施例

【森林づくり推進事業】

1 森林税 PR

(1) 「信州 山フェスタ」(主催：キッセイ文化ホール・長野朝日放送) 出展

- ア) 日時 令和6年7月20日(土・祝)
- イ) 会場 キッセイ文化ホール(松本市)



(2) 「第11回 木育フェスティバルinしおじり」

- ア) 日時 令和6年10月12日(土)
- イ) 会場 えんてらす(塩尻市)



(3) 「第9回 あづみの里山市」

ア) 日時 令和6年11月9日(土)

イ) 会場 林友ハウス工業(株) (安曇野市)



2 県民代表の意見反映

第1回 みんなで支える森林づくり松本地域会議

ア) 日時 令和6年11月29日(金)

イ) 会場 島内山田地区 (松本市)



【あたりまえに木のある暮らし推進事業】美容室(安曇野市)

県産材を沢山使い木の温もりを感じられる
素敵なお店になりました。

〒399-8211
長野県安曇野市堀金烏川
4343-5
☎0263-73-0826



下伊那郡根羽村の桧と杉を
使用しています。



美容室 StrawberryY's



令和7年度 森林税活用事業

千円

事業名	事業概要	県全体 当初予定	松本管内		備考
			当初要望	R6実績	
I 森林の若返り促進と安全・安心な里山づくり		386,635	37,265	18,307	
1 信州の森林づくり事業 (人工造林・初期保育嵩上げ)	主伐・再造林等の加速化を図るため、人工造林・下刈り等の初期保育を支援 再造林のための省力化、シカ捕獲の推進	244,860	1,773	1,305	
2 防災・減災のための 里山整備	未整備の里山のうち、防災・減災のための優先的に整備が必要な里山の間伐等 の森林整備を支援 (一部国庫補助活用)	141,775	35,492	17,002	松本市 塩尻市
II 森や緑、木のぬくもりに親しむことのできる環境づくり		162,686	20,259	18,018	
3 開かれた里山の整備事業 (ハード)	より多くの県民が里山の森林に親しむことができるよう「開かれた里山」の整備を 推進	32,874	11,319	0	松本市 塩尻市 生坂村
4 開かれた里山の整備 ・利用推進事業(ソフト)	地域住民等による自立・持続的な里山の森林管理体制を確立するため、「里山 整備利用推進協議会等」が行う整備・利用計画の樹立や資機材導入等の活動 基盤整備を支援	23,472	1,050	613	高津屋 賛川中畑地区 島内山田
5	【広く県民が利用する施設等の木造・木質化】 モデル的な木造・木質化等の整備(民間施設等の木造・木質化等の支援、県有 施設の木造・木質化等の推進)	59,900	未定	8,031	
6 木造・木質化支援事業	【木工体験の推進支援】 小中学生等を対象とした県域で行う木工体験活動(木工教室、木工工作に 関するコンクールの開催等)を支援	1,500	(0)	-	県庁直接執行
7	【長野県産材CO2固定量認証】 ・県産材を一定量以上使用した建築物や木製品のCO2固定量を認証 ・県内外の展示会等を活用し、工務店等に対する認証制度の広報活動を推進	600	(0)	-	県庁直接執行
8	【信州やまほいく認定団体保育環境等向上事業】 自然保育に係るフィールド等の整備を行う認定園に対し、整備費用を補助 (県民文化部)	(6,000)		(0)	
	【森林環境教育活動支援】 地域の里山や学校林を活用して行う森林環境教育を支援	6,500	390	377	明善小学校 寿小学校 山形小学校
9	【まちなかの緑地整備・保全】 信州まちなかグリーンインフラ推進計画に基づく街中の緑化・整備等の実施、支 援 (建設部)	(21,840)	(4,500)	(4,500)	松本駅～市民 芸術館 お城口広場
10	【観光地の景観整備(県単道路橋梁維持修繕費)】 景観形成のための街路樹の整備・植樹 (建設部)	(10,000)	(3,000)	(4,497)	浅間温泉 キッセイ文化 ホール前
III 森林・林業活動に取り組む多様な人材・事業者への支援		52,522	7,415	900	
11	【森林サービス産業活動支援事業】 ・フィールド活動のための森林空間整備、施設整備 ・森林サービス産業等創業、地域活動支援 ・森林の里親契約等の企業連携 ・ニーズ把握・管理業務委任のための調査研究の実施	24,129	7,415	900	松本市 塩尻市
12	【森林サービス産業人材育成支援事業】 以下に掲げる人材の育成及び資質向上のための講座の開催等 ・森林セラピー基地等を多面的に利用・案内ができるガイド ・森林を核とした地域活性化を進める地域コーディネーター ・里山利用の牽引役やフォレスト・アテンダント	5,335	未定	-	県庁直接執行
13	地球温暖化防止吸収源対 策推進事業(長野県森林 CO2吸収評価認証制度)	290	(0)	-	県庁直接執行
14	信州ネイチャーセンター 構築事業	(2,000)	(0)	-	県庁直接執行
15	多様な林業の担い手 確保育成事業	20,768	(0)	-	県庁直接執行
IV 市町村と連携した森林等に関連する課題の解決		208,780	91,257	34,313	
16	【ライフライン等の保全対策】 ・ライフライン等保全のための支障木等の伐採	40,000	43,506	5,077	
17	【観光地の景観整備】 ・観光地の魅力向上に向けた森林整備	24,300	8,001	3,642	
18	【緩衝帯の整備】 ・野生鳥獣による被害防止のための森林整備	28,000	990	1,443	
19	【森林の病虫害被害対策】 ・病虫害による枯損木有効活用及び森林外や未被害市町村での被害木処理等	74,000	38,760	24,151	
20	河畔林整備事業	(42,480)	(0)	(0)	
V 普及啓発、評価検証		7,128	600	387	
21	みんなで支える森林づくり 推進事業	7,128	600	387	
合計		817,751	156,796	71,925	

地元木材製品等普及拡大の取組

人工素材から木質素材へ「ウッドチェンジ!」
～目指せ地域の脱炭素化・県産材製品の需要拡大への取組み～



2025年3月13日 松本地域振興局 林務課

1

事業の目的

- ・木工製品の生産者が多い松本地域から、生活用品等を人工素材から木質素材への代替を進める**ウッドチェンジ**を広げ、**地域の脱炭素化及び県産材製品の需要拡大**に取組み、「2050ゼロカーボン」の実現を促進
- ・その一環として当課では、「脱炭素社会・循環型社会」の形成を目指し、再生可能な地域資源である木工製品等を取り入れた生活スタイルを提案する取組みを令和3年度から実施

年度	取組内容
R3	・松本合庁と市村の計8施設で15団体の木工製品の展示 ・福祉施設で生産された麦ストロー900セット(1,800本)の無料配布
R4	・木工製作者19者の木工製品パンフレットの制作(250部)と普及啓発
R5	・モクコレ2024への出展参加(現地出展8者・製品借受け展示8者)
R6	・木材関連イベントに出展し、都会の一般消費者や商社繋げ、 松本地域の木工製品の普及促進や販路拡大 を図る(現地出展6者・製品借受け展示5者) ・販促ツールとして、 松本地区木工製品パンフレット を改訂し400部製作

2

R6 概要 ①「JAPAN ReWOOD」(BtoC)

日時：令和6年8月17・18日

場所：東京ビックサイト 南ホール

概要：新たな国産木材の需要を喚起し、利用の拡大を図るため、

全国各地の地域材やそれを使った木材製品の展示商談会として開催

各事業者による日用品・家具等の木材製品の展示販売等を通じて、

森林・林業の魅力をより広くPRするとともに、体験型コンテンツ等を企画

ターゲット:具体的な木材利用を検討していない**一般消費者、子供や学生(来場者)**

及び出展者及び来場したビジネス関係者

実施内容:松本管内の木工製品生産者3者の出展(3m×3m/小間×3区画)

パンフレット(増刷)配布により販促活動を実施

情報発信は振興局ブログでも実施

3

①「JAPAN ReWOOD」



4

R6 概要 ②「WOODコレクション(モクコレ) 2024Plus」 (BtoB)

日 時： 令和6年12月19・20日

場 所： 東京ビックサイト 西ホール

概 要： 新たな木材需要を喚起し、木材利用の拡大を図るとともに、森林の循環に寄与することを目的に、日本各地の地域材を活用した建材や家具などの木材製品の**展示商談会**を開催する

ターゲット： 来場者 (**他の出展者及び商談者**)

実施内容： 松本管内の木工製品生産者6者の出展 (3m×3m/小間×7区画)
// 製品の借受け展示5者

そ の 他： パンフレット(改訂版)配布による販促活動を実施
情報発信は振興局ブログで実施

5

② 「WOODコレクション (モクコレ) 2024Plus」



6

R6 事業の成果

成果指標	目標値	成果		
		合計(※1)	JAPAN Re WOOD	モクコレ2024Plus
木工製品展示会場への来場者数	6,500人	15,830人	10,123人	5,707人
出展ブースでの木工製品紹介者数	400人	360人	160人	200人(※2)
出展商品売り上げ数 (JAPAN Re WOOD)	100個	60個	60個	—

(※1)主催者発表 (※2)パンフレット配布せず木工製品を紹介した人数を除く

成果(アンケートより)

出展参加者に対しアンケートを実施(別紙参照)

①JAPAN Re WOOD (BtoC) 3者

- ・首都圏エンドユーザーへの貴重なPR機会になった
- ・さらなる商品化に向けた情報収集ができた

②モクコレ2024Plus (BtoB) 6者

- ・現地出展者の具体的な商談に結び付いた件数が計12件あった
- ・ウッドデザイン賞2024林野庁長官賞を受賞したKOLMIOを広く周知する場として活用できた
- ・自社商品や新商品を県外へ広くPRできる貴重な機会
- ・新商品に対し、様々な業種の方から対面で意見を伺えた、情報収集ができた

7

今後の方向性

2年間実施した地域振興推進費を活用したイベント参加(計3回)の参加した感想(まとめ)

【前向きな意見】

JAPAN Re WOOD

- ・首都圏(大消費地)エンドユーザーへのPR (BtoC)
- ・商品開発に向けた情報収集(県外の一般消費者から直接感想や意見が聞ける)

モクコレ2024(R5年度)・モクコレ2024Plus (BtoB)

- ・全国から様々な出展者、商談者が集まることから県外へのPR効果が高い
- ・自社商品や新商品を県外(主に他の出展者及び商談者)へ広くPRできる
- ・新商品に対し、来場者から直接様々な業種の方から対面で意見聴取、情報収集が可能
- ・パンフレットの活用で来場者に対し松本地区木工製作者をPR
- ・他の出展ブースを見学することで自らの製品製作へ好影響

【改善が必要な意見】

- ・長野県ブースに一体感が無かった
- ・松本地区の木材循環への寄与をもっと考えられる出展になるとよい



出展者を対象とした意見交換会を開催

・個々の製品等のPRは成果 ⇒ 松本地区としてどの様にPRしていくか

表 R6年度参加イベントの次回参加意向

次回参加希望	JAPAN Re WOOD	モクコレ2024Plus
参加したい	2	4
参加しない	0	0
わからない	1	2

8

- 1 松くい虫被害の現状
- 2 長野県内の被害経緯
- 3 松本管内の被害推移
- 4 松くい虫被害の推移と今後方針
- 5 今後の対策

1 松くい虫被害の現状

①長野県の被害推移

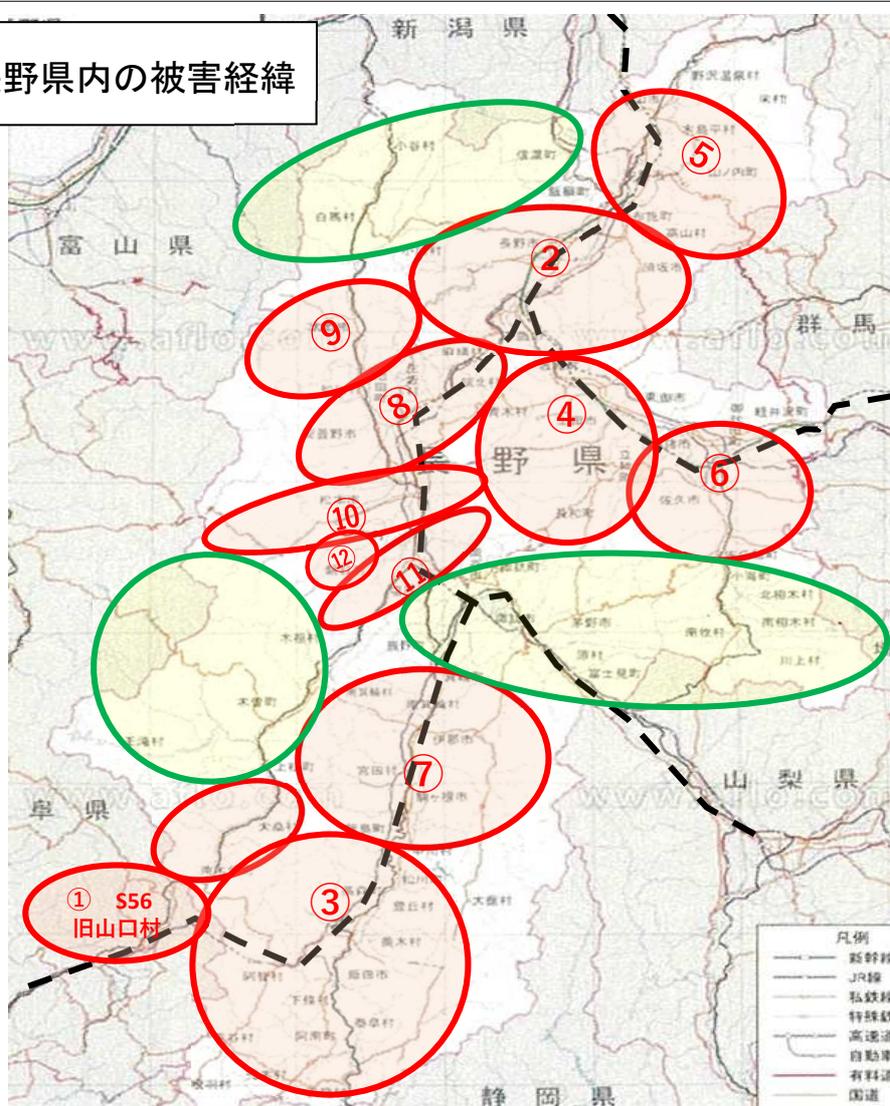
- ・長野県では、昭和56年に旧山口村（現中津川市）で最初の確認。
- ・昭和57年以降長野地域、飯田下伊那地域、上田小諸佐久地域等へ拡大。
- ・松本地域では、平成12年に安曇野市、麻績村で確認。

平成12年：安曇野市、麻績村
平成15年：生坂村、筑北村
平成18年：松本市
平成27年：塩尻市
令和 3年：朝日村
令和 7年：山形村

②松くい虫被害の状況（令和5年度のデータによる）

- ・全国的の被害量は、277,800 m^3 。
- ・長野県の被害量は、55,300 m^3 （全国：20%）全国で一番の激害地
- ・松本管内の被害量は、25,317 m^3 （県：46%）県内で一番の激害地

2 長野県内の被害経緯



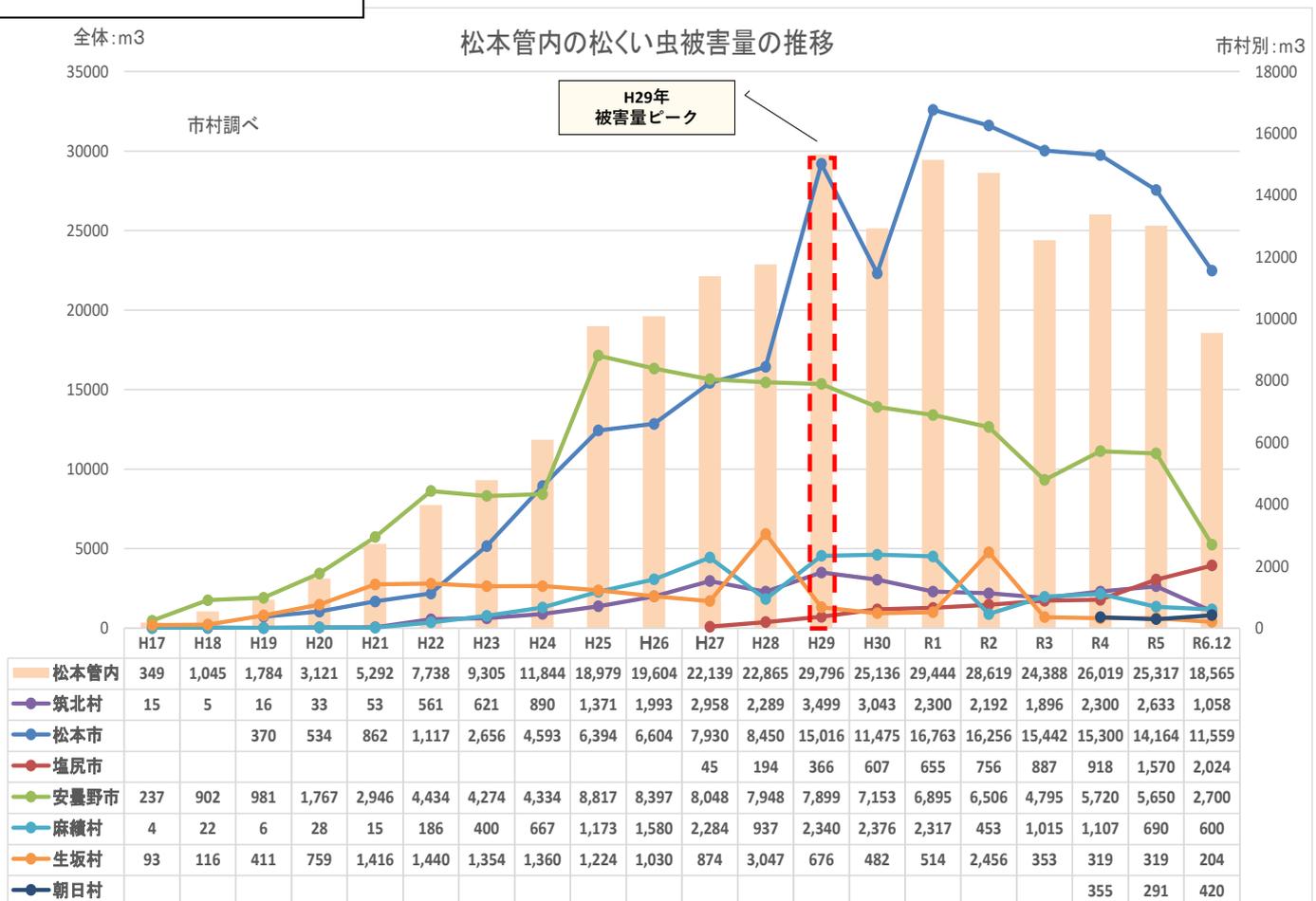
被害拡大の経緯

①	S 56～	山口村・南木曾町
②	S 57～	長野地域
③	S 58～	飯田・下伊那地域
④	S 59～	上田・小県地域
⑤	S 60～	中野・山ノ内地域
⑥	H 8～	佐久・小諸地域
⑦	H 12～	伊那・駒ヶ根地域
⑧	H 12～	安曇野市・麻績生坂筑北地域
⑨	H 18～	大町・池田松川地域
⑩	H 19～	松本市
⑪	H 27～	塩尻市
⑫	R 3～	朝日村

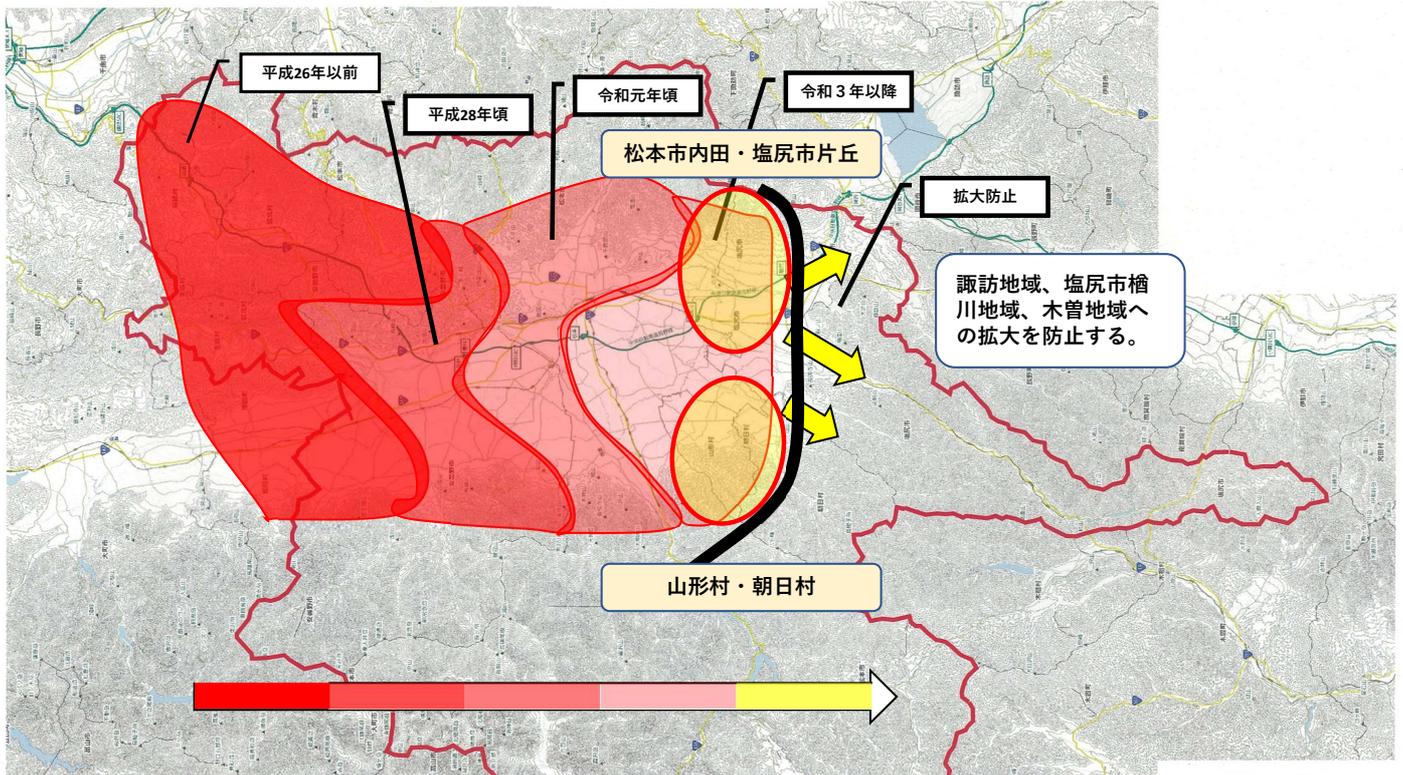
未被害地
実施計画未策定地

3 松本管内の被害推移

松本管内の松くい虫被害量の推移

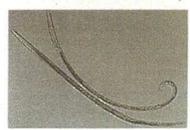


4 松くい虫被害の推移と今後方針



松くい虫被害の発生メカニズム

- マツノザイセンチュウ(線虫)がマツの樹体内で活動することにより、通水阻害を起こしてマツが衰弱・枯死。
- 衰弱・枯死したマツにマツノマダラカミキリ(カミキリ)が産卵。羽化した新成虫が線虫を体内に入れて別の健全なマツに移動し、その若枝を食べる際に線虫が樹体内に侵入することで、周囲に被害が拡大。



1mm
マツノザイセンチュウ

春



カミキリ成虫が若枝の皮を食べる(後食)時に、線虫がマツの樹体内に侵入

夏



樹体内で線虫が増殖し、マツが衰弱

秋



夏～秋にかけて衰弱したマツにカミキリが産卵

冬



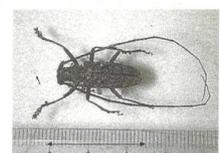
ふ化した幼虫は樹皮下で成長し、成熟した幼虫が材内の蛹室で越冬



5月～7月に羽化したカミキリが線虫を体内に入れて樹体内から脱出



マツの枝の皮を食べる成虫



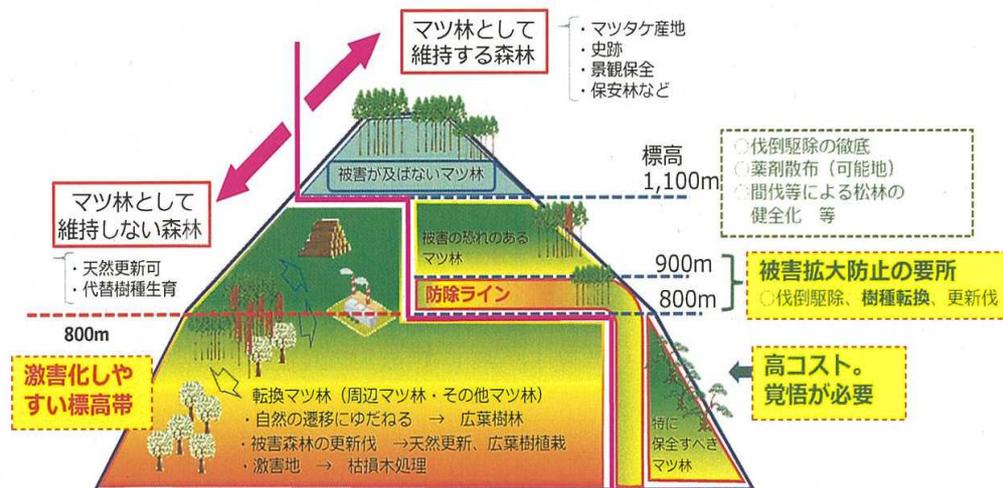
2.5cm
マツノマダラカミキリ

注1) 発生メカニズムについて、被害の発生時期などは地域の気候等によって異なるため、おおよその季節を記載している。
注2) 「カミキリ」とは「マツノマダラカミキリ」を、「線虫」とは「マツノザイセンチュウ」のことをそれぞれ指す。

標高帯で示す松林保全

【ポイント】

- ✓ 松くい被害の防除ラインを決めて、その周辺を重点的に実施
- ✓ やりたい場所で事業を実施するのではなく、松くい虫被害を拡大防止するには、どこで計画することが効果的かをよく検討して実施



標高目安

	東山	西山
1,000m	美鈴湖 牛伏寺 塩尻峠	
900m		あづみ野CC
800m	林業総合センター 小坂田公園 (塩尻市)	穂高CC ファインビュー-室山

5 今後の対策

①方針

- ・諏訪方面、辰野町方面、木曾方面への拡大防止を図る。
- ・市村、事業体も含め情報共有しながら、松くい虫対策を進める。

②対策

- ・守るべき松林(保安林、急傾斜地、景観上重要な場所など)を指定し、そこを守るために以下の対策を効果的に行う。
- ・樹種転換等による、アカマツ以外への更新(植栽又は、既存の広葉樹を育成)
- ・被害木を伐採し、薬剤による燻蒸処理。
- ・樹幹注入、地上からの薬剤散布、有人・無人ヘリによる薬剤散布等

みんなで支える森林づくり松本地域会議開催要綱

(開催目的)

第1 県民等の意識の醸成を図りながら、森林の持つ多面的な機能を持続的に発揮させるための森林づくりを進めていくため、松本地域における長野県森林づくり県民税を財源とした施策及び森林づくり指針の改定について、地域住民の代表等から意見をいただくことを目的として、みんなで支える森林づくり松本地域会議（以下「地域会議」という。）を開催する。

(会議事項)

第2 松本地域振興局は、松本地域における長野県森林づくり県民税を財源とした施策のあり方の検討、事業実施後の成果の検証等及び森林づくり指針改定について地域会議において意見を聴く。

(構成員)

第3 地域会議は、局長が依頼する者をもって構成する。

(組織)

第4 地域会議に、座長を置く。

2 座長は、構成員の互選によって決定し、地域会議の進行を担当する。

(開催期間)

第5 地域会議は、令和8年3月31日までの間、開催するものとする。

(その他)

第6 この要綱に定めるもののほか、地域会議の開催に関し必要な事項は別に定める。

付 則 この要綱は、平成20年6月20日から施行する。

付 則 この要綱は、平成22年5月26日から施行する。

付 則 この要綱は、平成24年4月1日から施行する。

付 則 この要綱は、平成25年10月17日から施行する。

付 則 この要綱は、平成29年8月1日から施行する。

付 則 この要綱は、令和元年7月5日から施行する。

付 則 この要綱は、令和3年7月20日から施行する。

付 則 この要綱は、令和6年4月1日から施行する。

みんなで支える森林づくり松本地域会議 構成員名簿

任 期 令和6年11月～令和8年3月

区 分	団 体・役 職 等 氏 名 (五十音順)	備 考 (「みんなで支える森林づくり推進会議 の設置及び運営に関する方針」第3の2 項による区分)
建築士会	一級建築士 牛山 奈々 (うしやま なな) 様	森林・林業関係の代表者 (関係団体)
商工会議所	塩尻商工会議所中小企業相談所 太田 美絵 (おおた みえ) 様	企業の代表者 (経済団体)
環境教育機関	森林環境教育研究室室長 佐藤 喜男 (さとう のぶお) 様	学識経験者 (森林・林業関係)
森林所有者代表	松本広域森林組合代表理事専務 武井 均 (たけい ひとし) 様	森林・林業関係の代表者 (森林所有者)
ボランティア、 NPO等	自然エネルギーネットまつもと代表 平島 安人 (ひらしま やすひと) 様	県民の代表者 (NPO法人等)
消費者団体	安曇野市消費者の会 平林 千代 (ひらばやし ちよ) 様	県民の代表者 (消費者団体)
市町村行政	松本市森林環境課課長 藤牧 靖次 (ふじまき やすじ) 様	行政(市村)の代表者
木材加工業	(有)柳沢木工所 木育インストラクター 柳澤 由香利 (やなぎさわ ゆかり) 様	森林・林業関係の代表者 (林業関係従事者)